



プレジャーボートの安全運航のために



プレジャーボートの安全運航のために

検索

<https://www.mlit.go.jp/jtstb/guide/pleasure.html>

事故調査結果をもとにしたプレジャーボートの事故防止情報を Web コンテンツとしてまとめました

○船舶事故・インシデント数

プレジャーボートが占める割合

船舶種別の中で **約3割** (最大)

○プレジャーボート関係の事故とインシデントの種類

事故

プレジャーボートと他船との **衝突が約4割**

インシデント

エンジン故障や燃料不足などの **運航不能が約9割**



プレジャーボートの安全運航が望めます！

安全運航のために

発航前

発航前検査と日頃の点検・保守整備

① 発航前検査チェックリスト (国土交通省 HP) を活用しましょう。

エンジン始動前の検査

船体の検査

- ① 船体に亀裂や破口はないですか。
- ② エンジンルームや船底のビルジ (汚水) の量は普段より多くないですか。

エンジンの検査

- ③ 航海計画に見合った燃料は十分にありますか。
- ④ 燃料コック (バルブ) は開いていますか。
燃料フィルターやセシメンター (油水分離器) にゴミや水分の混入はないですか。
- ⑤ エンジンオイル (潤滑油) の量は十分ですか。
- ⑥ 冷却水の量は十分ですか。
- ⑦ バッテリーの液量は十分ですか。また、ターミナルは十分締めていますか。
バッテリーの耐用年数は切れていませんか。

救命設備等その他の検査

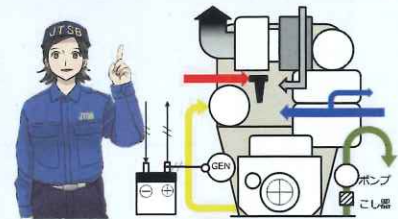
- ⑧ ライフジャケットを着用しましたか。
- ⑨ 通信手段の充電量、予備バッテリーを確認しましたか。
- ⑩ 気象・海象情報、水路情報は確認しましたか。

エンジン始動後の検査

エンジンの状態確認

- ① 回転計、冷却水温度計、油圧計、電油計、電圧計は正常値を指していますか。
- ② 冷却用の湯水は過剰とおりの量や勢いで排出されていますか。
- ③ エンジンから異常な音やにおいは出ていませんか。

② 「日頃」の点検と保守整備を行きましょう。機関、機器、配管系統、設備等をよく観て、把握しておくことが重要です。



③ 「定期的」な点検と保守整備を実施し、実施日、実施内容をチェックリストに記録 (機関履歴) しておきましょう。

裏面の「定期点検チェックリスト (機関関係)」をご活用ください。

④ 小型船舶機関故障検索システム (S-ETSS) (裏面参照) で故障事例を確認しましょう。

航行予定海域の事故発生傾向の確認と水路調査

① 地図上から事故の発生場所や事故情報を把握できる **船舶事故ハザードマップ** (裏面参照) で航行予定海域の事故発生傾向を確認しましょう。

② 海図や水深表示可能なGPSプロッターを用いて、浅所の位置、潮位変化と可航域の状況及び航路標識の位置、灯質等の状況を把握しておきましょう。

発航後

常時適切な見張りをを行い、レーダー・AISを活用！

事故防止のポイント

- ✓ 油断せず常時適切な見張りをを行い、見張りを支援するレーダー等を活用しましょう。
- ✓ レーダーの搭載が難しい小型船舶では、簡易AISやAISアプリを使用することも有効です。
- ✓ 船首方の死角を補う見張りをを行い、死角となる船首方の視界を確保することも大切です。
- ✓ 他船を認知した場合は、他船が自船に気付いていない可能性も想定し、見張りを継続し、必要に応じて汽笛での注意喚起等を行い、衝突を避ける措置をとりましょう。



運輸安全委員会

Japan Transport Safety Board

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー15階

TEL : 03(5367)5026 e-mail : hqt-jtstb_bunseki@gxb.mlit.go.jp

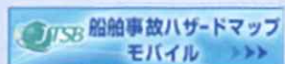
定期点検チェックリスト（機関関係）

安全運航のため定期点検にご活用ください。

点検と保守整備の項目	実施日 年.月.日	実施日 年.月.日	実施日 年.月.日	実施日 年.月.日
機関シリンダヘッドの開放（吸気弁、排気弁、燃料弁）
機関のピストン及び連接棒の抜き出し、クランク軸の点検
減速機、クラッチの点検
動力伝達装置、自在継手、ベローズ、シール部等の点検
船尾管軸封装置の点検
バッテリーの機能点検、接続端子の清掃及び増締め
電気配線、電気器具の点検 ※電線の被覆及び電気器具本体の状態
電気回路の絶縁抵抗計測（電線間の絶縁抵抗計測を含む）
配電盤、分電盤の接続端子の点検、増締め及び内部清掃

船舶事故ハザードマップ

～地図から探せる事故とリスクと安全情報～



事故が多発する海域と事故の特徴を確認しましょう。

船舶事故ハザードマップ

検索

<https://jtsb.mlit.go.jp/hazardmap/>

小型船舶機関故障検索システム（S-ETSS）

機関故障事例を確認して日々の点検に活用しましょう。

- 機関配置型式（船外機、船内機等）から
 - 燃料種類（ガソリン、軽油等）から
 - 故障部位（機関本体、排気系統等）から
- 機関故障事例の検索が可能**



小型船舶機関故障検索システム

検索

https://jtsb.mlit.go.jp/hazardmap/s_etss